



音楽ファイル管理 (Mac 版) 製品ガイド

ご登録に関する注意事項：

登録メールのメールアドレスや登録コードなどの情報をコピー&ペーストする際には、スペースがないことをご確認お願いいたします。

ほかご登録時に何かご問題がありましたら、弊社サポートセンター
<http://www.wondershare.jp/support.html>
までご参照をお願いいたします。

[Part 1: プログラムに音楽ファイルをインポートします](#)

[Part 2: 音楽ファイルをスキャンし、重複したものを検出](#)

[Part 3: 情報を各音楽ファイルに適用します](#)

[Part 4: 音楽ファイル情報の手動編集にも対応](#)

[Part 5: 重複した音楽ファイルの削除](#)

「Wondershare 音楽ファイル管理」を利用すれば、簡単に iTunes やローカルにある音楽ファイルを検索、整理できます。音楽ファイルの欠落したまたは誤った情報を自動的に修正できます。バッチ処理や手動編集などにも対応しています。

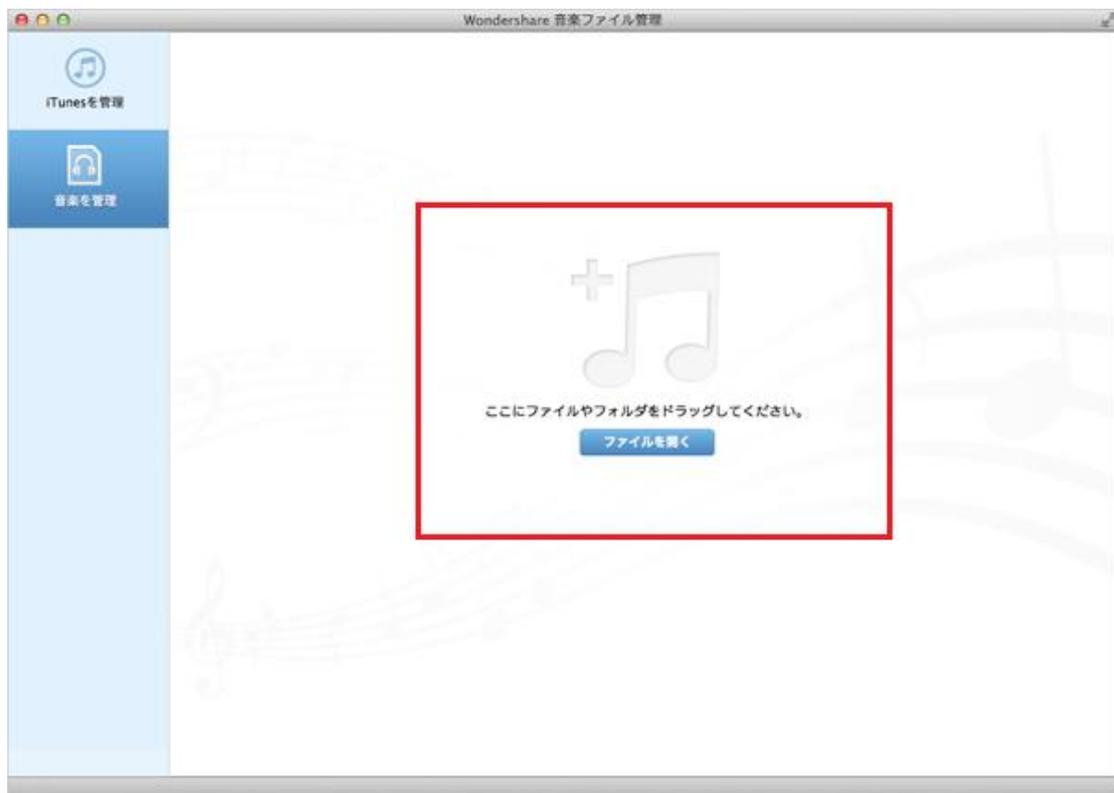
Part 1: プログラムに音楽ファイルをインポートします

iTunes ライブラリーの場合：



「Wondershare 音楽ファイル管理」が起動するとき、iTunesにある音楽ファイルは自動的にプログラムの「iTunes を管理」タグに追加されます。

ローカル音楽ファイルの場合：



プログラムを起動後、「音楽を管理」タグを選択して、音楽ファイルまたは音楽フォルダーをプログラムにドラッグします。

[先頭へ](#)

Part 2: 音楽ファイルをスキャンし、重複したものを検出

「iTunes を管理」と「音楽を管理」とは、同じ使い方です。

「情報が取得できない項目を検索します」と、「重複した曲を検索します」にチェックを入れた後、「スキャン」ボタンをクリックします。プログラムは iTunes ライブラリー（あるいはローカル音楽ファイル）のスキャンを開始します。

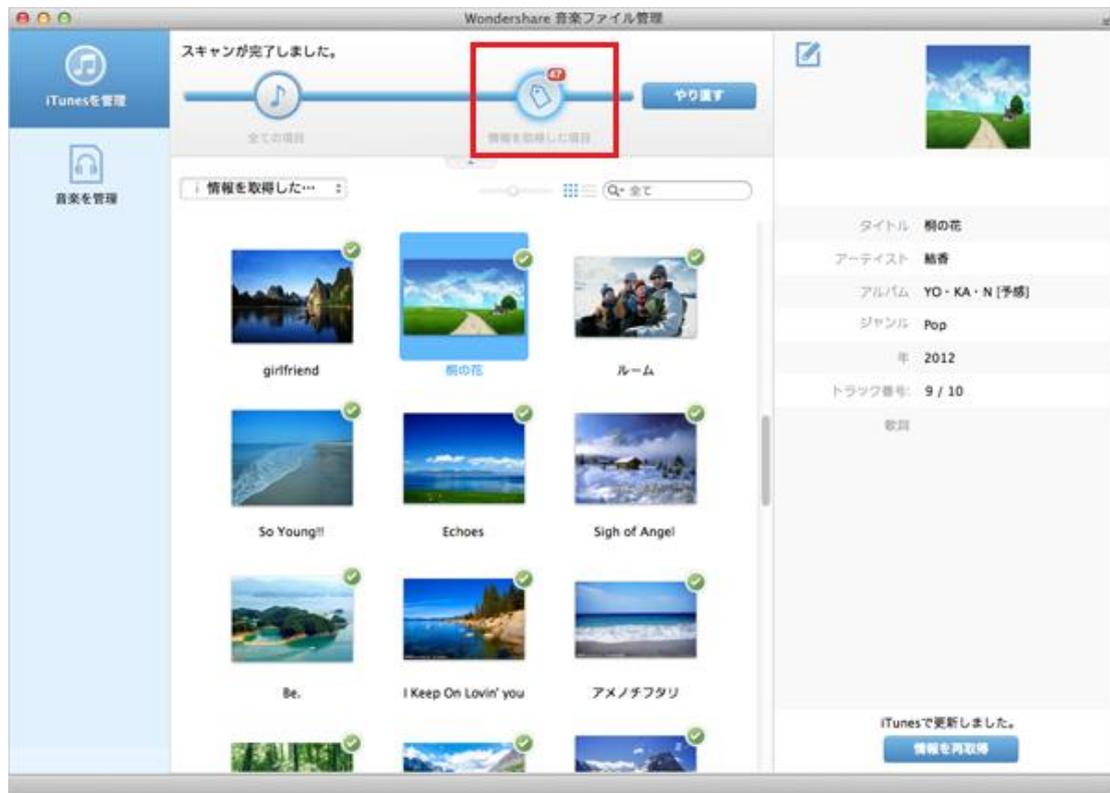


[先頭へ](#)

Part 3: 情報を各音楽ファイルに適用します

スキャン完了後、ステータスバーにある「情報を取得した項目」をクリックします。曲を選択すると、その情報が右側に表示されます。タイトル、アーティスト、アルバムなど、

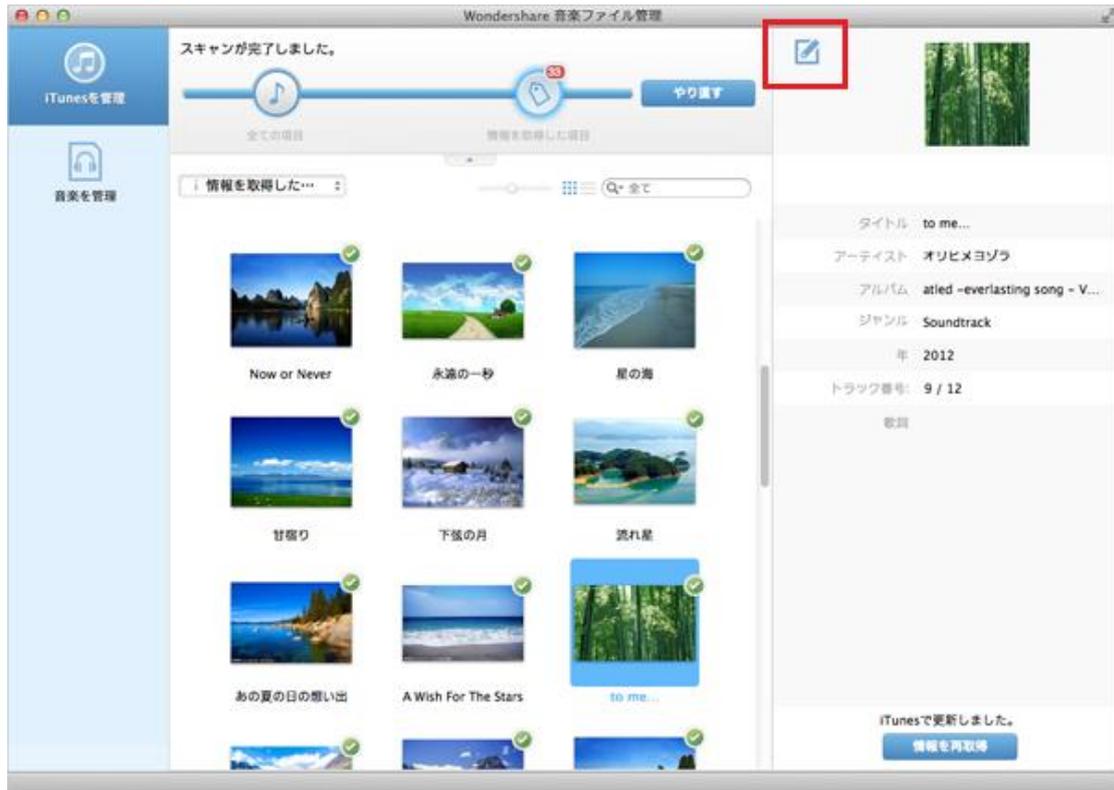
各情報を確認した後、下にある「適用」ボタンをクリックすると、情報は音楽ファイルに追加されます。
音楽ファイル情報のバッチ適用にも対応しています。



[先頭へ](#)

Part 4: 音楽ファイル情報の手動編集にも対応

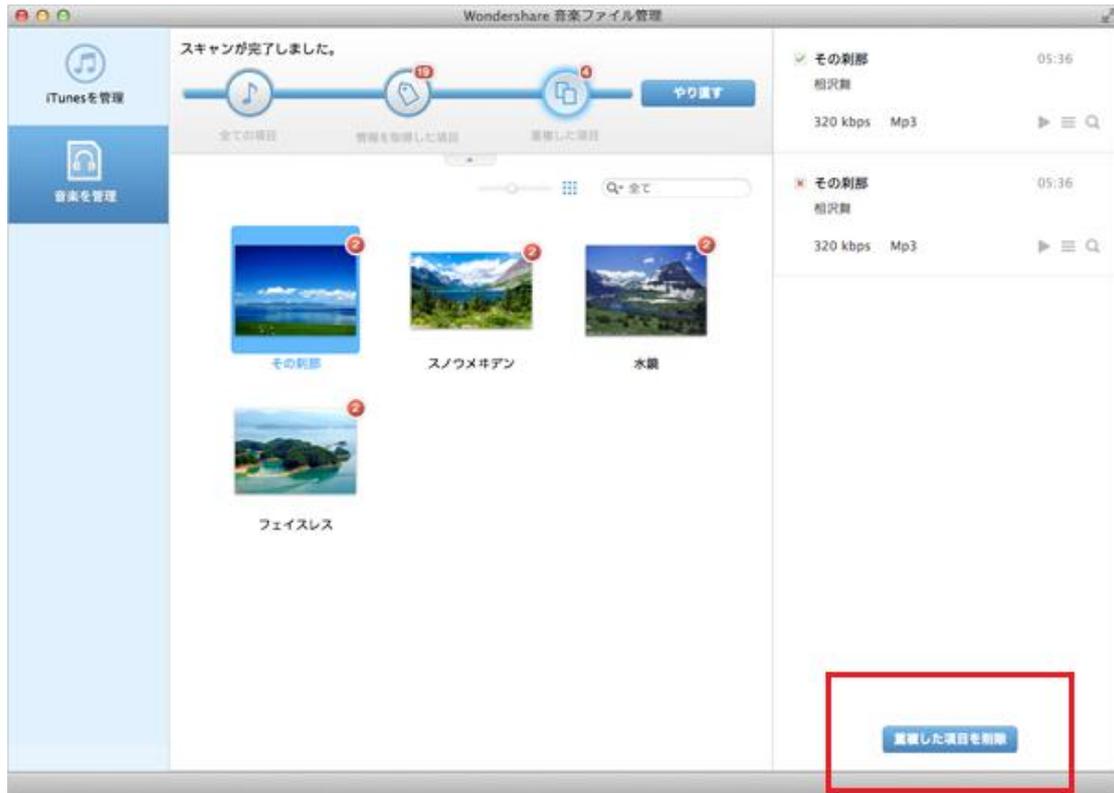
情報を変更するには、ファイルを選択して、右側の情報ウィンドウにある「鉛筆」のアイコンをクリックします。タイトル、アーティスト、アルバム、ジャンル、年など、すべての項目が編集可能となります。



[先頭へ](#)

Part 5: 重複した音楽ファイルの削除

ステータスバーにある「重複した項目」をクリックします。曲を選択すると、右側にその曲のすべての重複したものが表示されます。デフォルトでは、高品質のものは「チェック」が付いていますが、その他のものは「ばつ」が付いています。「重複した項目を削除」ボタンをクリックすると、重複した音楽ファイルはゴミ箱に移動させます。



先頭へ

ヘルプ更新：2013 年 8 月

©株式会社ワンダーシェアーソフトウェア